

金沢ホテルマップ

令和元年度調査結果

(調査期間 令和元年6月から7月末日)

このホテルマップは、金沢市子ども会のみなさんが行ったホテル生息調査と、市内のホテルの会などの観察をもとに作成しました。

ホテルの観察を通して身近な自然の大切さや豊かさを学習し、ホテルが飛び交うような自然環境の保全に努めましょう。

ゲンジボタル

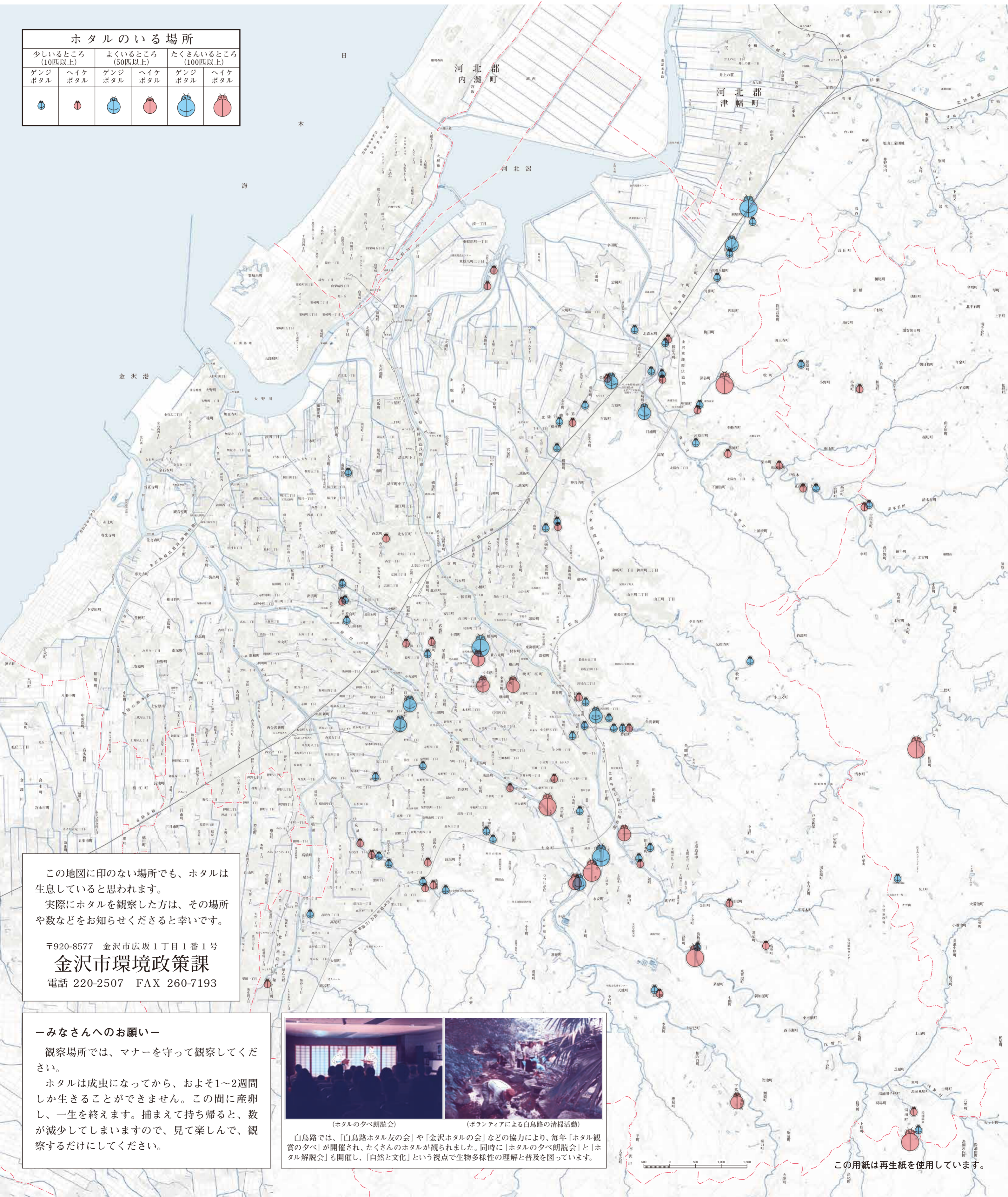


ヘイケボタル



	ゲンジボタル	ヘイケボタル
体の大きさ	約10mm~20mm	約8mm~10mm
背中(胸)の模様	黒の十字型	黒の縦すじ
発生時期	6月上旬~下旬	6月中旬~7月下旬
生息場所	水のきれいな小川や用水	水田や用水
発光のしかた	ゆっくり一斉に明滅	早く別々に明滅
幼虫のエサ	カワニナ	モノアラガイ、タニシなど

ホテルのいる場所					
少しいるところ (10匹以上)		よくいるところ (50匹以上)		たくさんいるところ (100匹以上)	
ゲンジボタル	ヘイケボタル	ゲンジボタル	ヘイケボタル	ゲンジボタル	ヘイケボタル



この地図に印のない場所でも、ホテルは生息していると思われます。
実際にホテルを観察した方は、その場所や数などをお知らせくださると幸いです。

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
金沢市環境政策課
電話 220-2507 FAX 260-7193

—みなさんへのお願い—
観察場所では、マナーを守って観察してください。
ホテルは成虫になってから、およそ1~2週間しか生きることができません。この間に産卵し、一生を終えます。捕まえて持ち帰ると、数が減少してしまいますので、見て楽しんで、観察するだけにしてください。



(ホテルの夕べ朗読会) (ボランティアによる白鳥路の清掃活動)

白鳥路では、「白鳥路ホテル友の会」や「金沢ホテルの会」などの協力により、毎年「ホテル観賞の夕べ」が開催され、たくさんのホテルが観られました。同時に「ホテルの夕べ朗読会」と「ホテル解説会」も開催し、「自然と文化」という視点で生物多様性の理解と普及を図っています。

この用紙は再生紙を使用しています。